



# 市議会 だより

第238号

令和5年6月15日発行

議長



丸山 幸子 (58歳)

副議長



松原たかし (60歳)

監査委員

若杉たかし (60歳)



- 3月定例会での主なことがら ..... ②③④
- 議会日誌 ..... ④
- 代表質問 ..... ⑤⑥⑦
- 個人質問 ..... ⑧⑨⑩⑪⑫⑬
- 委員会の活動状況 ..... ⑯⑯
- 5月臨時会での主なことがら ..... ⑯
- 第15期議員紹介 (私の決意、抱負) ..... ⑯
- 委員会構成表等 ..... ⑯⑯

## 議長就任あいさつ

第58代市議会議長に就任いたしました、丸山幸子でございます。

日頃は、市議会に対する御理解と御協力を賜り、心から感謝申し上げます。

5月8日より、新型コロナウイルス感染症の法的位置付けが5類へと移行し、社会全体が日常に戻りつつあります。市議会にあっても、コロナ禍にあった3年間は、様々な行事が中止やオンライン開催へと変更され、制限の中での議会活動でした。今年度からは、コロナ前の議会活動が再開されていく予定です。

そうした中、進めてまいりたいのが「議会改革」であります。私がこれまでの議員活動を通して検討が必要と感じてきたことを、具体的に進めていきたいと考えています。

1つは、委員会の在り方です。委員会の数と定数、任期について、コロナ禍のように議員が欠席した場合でも十分な審査ができる体制を整える必要があります。また、現在、試行で行われています予算決算特別委員会の常任委員会化についてもより活発な委員会となるよう検討をしていかなければなりません。

2つ目に、政策立案機能を発揮するための仕組みづくりを検討してまいります。

3つ目に、女性議会と議会報告会の実施です。市民に開かれた議会を目指し、市民の意見を把握するため、直接皆様からのお声をお聞きする機会を作りたいと考えています。

これからも、市民の皆様のためにしっかりと働く市議会を目指して頑張ってまいりますので、御指導御鞭撻をよろしくお願ひいたします。